

第 79 回理事会議事録

1. 日 時：2022 年 4 月 22 日（金）18 時 30 分～19 時 30 分
2. 議決方法：オンライン会議システム Zoom を使用した
3. 議事参加者：【理事 10 名】 鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、久保公人、寺本直志、橋本公二、古川京司、柳澤彰子、山田和彦、吉田正
【監事 1 名】 関口修、正村祐一
【事務局 2 名】 高野英樹事務局長、仲村篤志競技会事業部長
(理事現在数：12 名、定足数 7 名、本人出席 10 名)

4. 議事の経過及び結果
鳩山会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 78 回理事会議事録の承認について
議事録案を承認した。

第 2 号議案 会員の逝去の件
以下の会員 2 名の逝去が報告された。
中岡明 (54977)
中村嘉幸 (14577)

第 3 号議案 次期役員立候補について
理事会推薦候補として以下の理事 13 名、監事 2 名の立候補者全員の承認を求め
る議案を会員総会に付議することに決定した
理事立候補者：浅越ことみ、伊藤直彦、久保公人、齋藤陽子、寺本直志、橋本
公二、鳩山勝郎、古川京司、細田博之、森村俊介、柳澤彰子、山田和彦、吉田
正
監事立候補者：関口修、正村祐一

第 4 号議案 2021 年度事業報告および決算報告の件
2021 年度事業報告書および決算報告書が提出された。
事業報告書については鳩山会長代行より 4 月に最終調整を行ったものである
との説明があった。
決算報告書については 4 月 21 日に会計監査人である齋藤健氏および監事 2 名
の監査報告書が提出され、監事より問題ない旨説明があった。
検討の結果 2021 年度事業報告書および決算報告書の内容を承認し、第 11 回
会員総会に付議することを決議した。

第 5 号議案 理事による利益相反取引の承認について

事務局より理事による利益相反取引一覧が提出された。

2021 年度実績

理事名	現職	取引の相手方	取引額 (千円)	取引内容	取引形態
齋藤陽子	大船ブリッジセンター 理事長	大船ブリッジセンター	12,349	会費、公認料、商品販売	受取
			183	助成	支払
寺本直志	渋谷ブリッジセンター 代表	渋谷ブリッジセンター	9,280	会費、公認料、商品販売	受取
			332	会場賃借、助成	支払
		寺本直志	27	ユース講師料	支払
山田和彦	四谷ブリッジセンター 理事長	四谷ブリッジセンター	14,187	会費、公認料、商品販売	受取
			22,523	事務所賃料、助成	支払

2022 年度予定

理事名	現職	取引の相手方	取引額 (千円)	取引内容	取引形態
齋藤陽子	大船ブリッジセンター 理事長	大船ブリッジセンター	14,000	会費、公認料、商品販売	受取
			700	助成	支払
寺本直志	渋谷ブリッジセンター 代表	渋谷ブリッジセンター	14,000	会費、公認料、商品販売	受取
			1,500	会場賃借、助成	支払
		寺本直志	60	ユース講師料	支払
山田和彦	四谷ブリッジセンター 理事長	四谷ブリッジセンター	18,000	会費、公認料、商品販売	受取
			27,000	事務所賃料、助成	支払

検討の結果、上記の 2021 年度実績及び 2022 年度予定の利益相反取引を承認した。

第 6 号議案 第 11 回会員総会の招集について

下記の要領で第 11 回公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟会員総会の招集を決議した。

日時：2022 年 5 月 28 日（土）午前 10 時より

場所：東京都新宿区四谷一丁目 13 番地 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F

四谷ブリッジセンター

- 議案：1. 2021年度事業報告および決算報告について
2. 2022年度の事業計画および収支予算報告について
3. 理事改選について
4. 監事改選について

第7号議案 高松宮癌基金の件

鳩山会長代行より高松宮妃癌研究基金に2021年度は10万円の寄付を行った旨報告がありこれを了承した。

第8号議案 各委員会及び事業部報告

1. 普及事業部

齋藤普及事業担当理事より、今秋に沖縄で開催される国民文化祭にブリッジ体験ブースの出展を模索していたが、那覇市付近での出展会場が見つからないことから出展を見合わせる旨報告があった。

2. 広報

柳澤広報担当理事より、2022年度の目標としてプレスリリースの送付先の整備ならびに迅速な配信の実現、SNSプラットフォームの開設と有効利用、および普及活動との連携を目指す旨説明があった。第1四半期の活動予定について説明があった。

3. 競技会事業部

山田競技会事業担当理事より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

4. 国際交流事業部

吉田国際交流事業担当理事よりAPBFから出されたZone 6 Reportについて報告があった。

5. 法人・管理部

寺本法人・管理部担当理事より3月末時点の予算決算対照表、比較財務諸表、月次収支実績、およびクラブ勘定の残高について以下の報告があった。

月次収支については、3月は約1,547万円の赤字であった。3月に総額1,300万円のセンター支援を実施した。その結果2021年度は約357万円の黒字となった。クラブ勘定の残高については問題がない。

第9号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は2022年5月28日（土）総会終了後にオンラインにより開催する

2022年4月25日

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第79回理事会

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 関口 修

正村 祐一

議事録作成者 寺本直志